

日本学習社会学会 年報

2010年9月 第6号

目次

【巻頭言】

人間にとって、学習とは何か	亀井 浩明	1
---------------	-------	---

【日本学習社会学会第6回大会報告】

シンポジウム 学習社会における「教育の不平等」について考える

はじめにー公開シンポジウムの趣旨と経過ー	小島 弘道	3
I. 正義論の観点から	宮寺 晃夫	4
II. 最小集団「家族」の制度価値 構造的制度としての「学習社会」の展望	三上 和夫	10
III. 比較発達社会史の観点から ー南コーカサス(旧ソ連邦構成共和国)を事例にー	関 啓子	13
IV. 学ぶことの意味と学習社会の構築 ー宗教教育学の観点からー	海谷 則之	19

課題研究プログラム

課題研究1 <世界の地域・民族と教育・学習>

学習社会における「生涯学力」形成の課題(Ⅲ)

「生涯学力」形成に向けた学力づくりの課題と方法	前田 耕司	24
各国地域におけるこれまでの課題と検討 ー生涯学力の視点からー	金塚 基	27
生涯学力の基盤を形成した「水」の総合学習 ー知識活用能力を伸ばす授業の展開からー	金山 光一	32
生涯学力の向上を目指した 教育支援コーディネーターの役割	梶野 光信	36

課題研究2 <地域づくりと市民の学習>

学校支援と学習社会

学校支援と学習社会	堀井 啓幸	40
京都市の実践と課題 ー市民との共汗、教育力の融合で 進める京都市の教育改革ー	生田 義久	43
公教育におけるガバナンスと学校支援地域本部	武井 敦史	48

課題研究3 <学校と地域社会>

公教育における保護者・市民対応の現状と課題

公教育における保護者・市民対応の現状と課題	平井貴美代	53
学校事務職員の立場から	藤原 義朗	55
教育委員会／社会教育の立場	堀越 幾男	58
地球的市民意識形成の可能性を探る —地域における31年間の読書グループの実践例を通して—	萩原 元昭	62

【研究論文】

母親の学校参加意思と教育認識の関係についての分析 —参加形態の差異に着目して—	荻野 亮吾	66
スリランカにおける独立後の言語政策と教授言語の問題 —国民統合の視点から—	B.M. プリヤンタ ラタナーヤカ	77
専門職教育におけるWork-based Learning概念導入の意義と可能性 —ロンドン大学教育研究所医療者教育修士課程の取り組みから—	柴原真知子	88
台湾の高等教育の国際化と留学生募集	伊藤 直哉	99

【研究ノート】

学習プログラム開発に関する長期社会教育職員研修の実態と効果 —茨城県水戸市の職員研修プログラムを事例として—	金藤ふゆ子	109
「学校と地域」教育改革の動向と社会教育の役割 —近年の学校教育政策の変化から見た社会教育との接点—	川前あゆみ	116
フランスにおける学習社会構築へ向けての取り組み —高等教育における経験認定措置をめぐって—	山崎ゆき子	123

【書評】

日本国際教育学会編『国際教育学の展開と多文化共生』（学文社）	米村 健司	130
佐藤晴雄編 『コミュニティ・スクールの研究—学校運営協議会の成果と課題—』 （風間書房）	入沢 充	131

【第6回大会を終えて】	小島 弘道	132
-------------	-------	-----

【諸規程及び役員名簿等】		133
--------------	--	-----

日本学習社会学会会則		
日本学習社会学会役員選出規程		
日本学習社会学会編集委員会運営規程		
日本学習社会学会年報執筆規程		
日本学習社会学会年報編集規程		
役員名簿		
学会事務局報告		

【編集後記】		139
--------	--	-----